

高品質な単層グラフェンの量産技術を開発するエアメンブレン、シードラウンドで 1 億円の資金調達を実施

2024 年 8 月 23 日



株式会社エアメンブレン（本社：茨城県つくば市 / 以下、エアメンブレン）は、グローバル・ブレイン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 百合本安彦 / 以下、グローバル・ブレイン）が、Shinhan Venture Investment Co.,Ltd.（本社：韓国ソウル、CEO Donghyun Lee / 以下、新韓ベンチャー投資）と共同で運営する「新韓－GB フューチャーフロー投資事業有限責任組合」（以下、SHGB）、「Central Japan Seed Fund」（本社：愛知県名古屋市、代表パートナー：藤田 豪、伊藤仁成、（以下、CJS））より、第三者割当増資によるシードラウンド 1 億円の資金調達を実施したことを発表致します。

株式会社エアメンブレンについて

株式会社エアメンブレンは、産業技術総合研究所（産総研）のグラフェン研究成果を基に、2017 年に創業しました。グラフェンは、炭素原子が平面的に並んだ単層の炭素同素体で、その優れた導電性と応答性により次世代デバイスへの応用が期待されています。しかし、高品質な単層グラフェンはその製造の難しさから、いまだに工業用材料としての活用が進んでいません。エアメンブレンは、この課題に挑戦し、グラフェン製造における品質と生産効率を飛躍的に向上させる量産技術を開発しています。当社の単層グラフェン膜は、他社に対応できない幅広い種類の基材に転写が可能で、透明電極フィルムや超高感度センサーなど、先端技術分野での応用が期待されます。

今後の展望

本ラウンドで調達した資金をもとに、エアメンブレンは高品質な単層グラフェンの量産技術向上と、当社製品の展開に向けた人材採用を推進していく予定です。また、国内市場だけでなく、米国をはじめとする海外市場への進出を加速し、グローバルなグラフェン市場におけるリーディングカンパニーを目指してまいります。

各投資家からのコメント

グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長 百合本安彦氏

このたびエアメンブレンの皆様と一緒できることを、大変嬉しく思っております。同社が高品質な単層グラフェンの量産工程の一部をすでに完成させ、他社には成しえない量産性と品質を両立する技術を開発している点を高く評価し、今回の出資を決定いたしました。グローバル・ブレインはエアメンブレンのさらなる事業成長に向けて、多面的な支援を行ってまいります。グラフェンの量産化に執念を持って取り組まれている同社が、世界に先駆けて工業材料化を実現することを期待しています。

Central Japan Seed Fund 代表パートナー 伊藤仁成氏、グロースパートナー／キャピタリスト 松淵祐也氏

この度、グラフェン研究の第一人者である長谷川さん率いるエアメンブレン社に CJS から投資させていただきました。産総研時代から 20 年以上にわたる研究開発の結果、グラフェンの実用化と量販化技術を蓄積。既に海外を含め当社技術への引き合いは強く、「世界に羽ばたく日本の技術」に成長すると確信しております。また、当社技術の活用でグラフェンを展開できる領域の広さと可能性にもワクワクしております。グラフェンをはじめイネープリングテクノロジー（実現技術）は技術革新に欠かせない要素です。ものづくり産業のイノベーション創出と課題解決に貢献すべく、CJS は全力で支援してまいります。

エアメンブレン代表取締役・社長 長谷川雅考のコメント

この度の資金調達を大変光栄に思います。今回の資金を基に、グラフェンという革新的な材料の可能性を最大限に引き出し、工業材料としての確立と事業化推進に取り組んでまいります。また当社が掲げる「グラフェンの夢を実現します」というミッションに共感頂き、ともに事業や産業を盛り上げていただける仲間を募っておりますので、お気軽にお問合せ頂きますと幸いです。

会社概要

株式会社エアメンブレン

代表者：代表取締役・社長 長谷川雅考

本社：茨城県つくば市千現二丁目 1 - 6

URL: <https://www.airmembrane.co.jp>

設立：2017 年 7 月

事業内容：グラフェンおよび二次元材料の合成・研究開発・製品化・販売及び技術・用途開発コンサルタント業務